

AIを活用した相乗りタクシーの実証実験を開始 —熊本学園大学、熊本市、タクシー事業者の産学官が連携—

熊本学園大学経済学部リーガルエコノミクス学科 溝上章志教授(専門:都市・交通政策)と熊本市、タクシー事業者などの産学官が連携して実施する、同市東区の健軍・若葉地区での人工知能 AI を活用した「ピアクレス AI タクシー」の実証実験がスタートします。

このプロジェクトは、熊本市が2020年度にAIを活用した相乗りタクシーの実験をする予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で事業見直しとなったため、溝上教授からの実施提案により、タクシー事業者を含めた産学官での事業として始めるもの。「ピアクレス AI タクシー」は、複数の利用者での相乗りを前提とすることで、通常のタクシー料金の約半額で同地区内を移動することができます。

溝上教授は「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」として、「自動運転とシェアリングが融合した新しいモビリティサービスと社会・都市・生活の未来」についての研究を進めており、AVS(最適配車システム)運用シミュレーションモデルの開発と適用、導入による社会経済効果の計測を実施しています。これまで荒尾市での「あらお相乗りタクシー」の利用実態、意識の分析などを行ってきました。

「ピアクレス AI タクシー」の利用方法は、スマートフォンで「ピアクレス MaaS(マース)アプリ」をインストール後、ユーザー登録・会員ログインを行い、出発地と目的地を入力すると地図上にルートが表示され、希望日時や乗車人数を入力すれば予約完了。電話での予約も可能です。また、アプリ内で同地区の店舗情報を紹介。ポイントを貯めてクーポンを使うこともでき、地域商店街の振興も期待されます。実証期間は10月11日(月)～11月22日(月)までの平日(8:00～20:00)で、常時2台が稼働する予定です。

この実証実験開始にあたり、10月11日(月)に健軍商店街駐車場で出発式セレモニーを行います。よろしければ取材いただけますよう、ご案内申し上げます。

取材ご希望の方は必ず事前にご一報いただきますようお願いいたします

<「ピアクレス AI タクシー」実証実験出発式セレモニー>

- 日時 2021年10月11日(月) 10時00分～10時15分
- 場所 健軍商店街駐車場(熊本市東区若葉1丁目41)
- 参加者 津田善幸熊本市東区長、健軍商店街振興組合 有働栄一理事長、(株)TaKuRoo 小山剛司代表取締役社長、実行委員長 溝上章志教授
- 会次第 (1)熊本市東区長挨拶 (2)健軍商店街振興組合理事長挨拶
(3) (株)TaKuRoo 代表取締役社長挨拶 (4) 実行委員長挨拶
(5) テープカット (6) 写真撮影

※本プロジェクトの関係者へのインタビューは出発式後も対応できます

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室 TEL: 096-364-8722 (直通) Mail: koho-kgu@kumagaku.ac.jp

熊本学園大学 プレスリリース等メディア情報一覧

<https://www.kumagaku.ac.jp/news/archives/category/media>

